

IP カメラ

説明書



アプリ名: Smart Life

塙本無線 サポートページ

※ 困ったときはこちらをご参照ください



目次

1. 付属品	02
2. 商品紹介	03
3. カメラ設置	04
3-1. カメラ設置	04
3-2. 設置場所のWi-Fi感度の確認	05
4. 準備	06
4-1. 準備	06
4-2. アプリのインストール	07
4-3. カメラの登録	08
5. マイクロSDカード挿入 + フォーマット方法	14
6. ライブ画面	15
7. 各種設定	17
8. 録画設定	19
9. 再生方法	20
10. カメラの共有	21

はじめに

※ インターネット接続は光回線に接続することを推奨します

上り 3Mbps 以上確保できない環境化では正常に動作しない
可能性が高いです

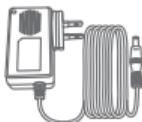
1 付属品



カメラ



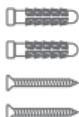
取付用基台



電源アダプター



取扱説明書



ネジセット

⚠ 注意

必ず付属の電源アダプターを使用してください

他の製品用の電源アダプターを使用した場合、本製品が故障するおそれがあります。

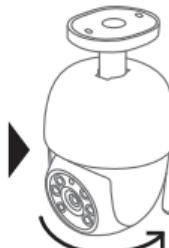
基台の取り付け方

カメラを天井面や床面・壁面に固定する場合は、
基台を本体に取り付けてください。

(基台を使わずに、置いて使うこともできます)



基台を本体の
取付部に差し
込みます



カメラを矢印の
方向に90度回転
させます



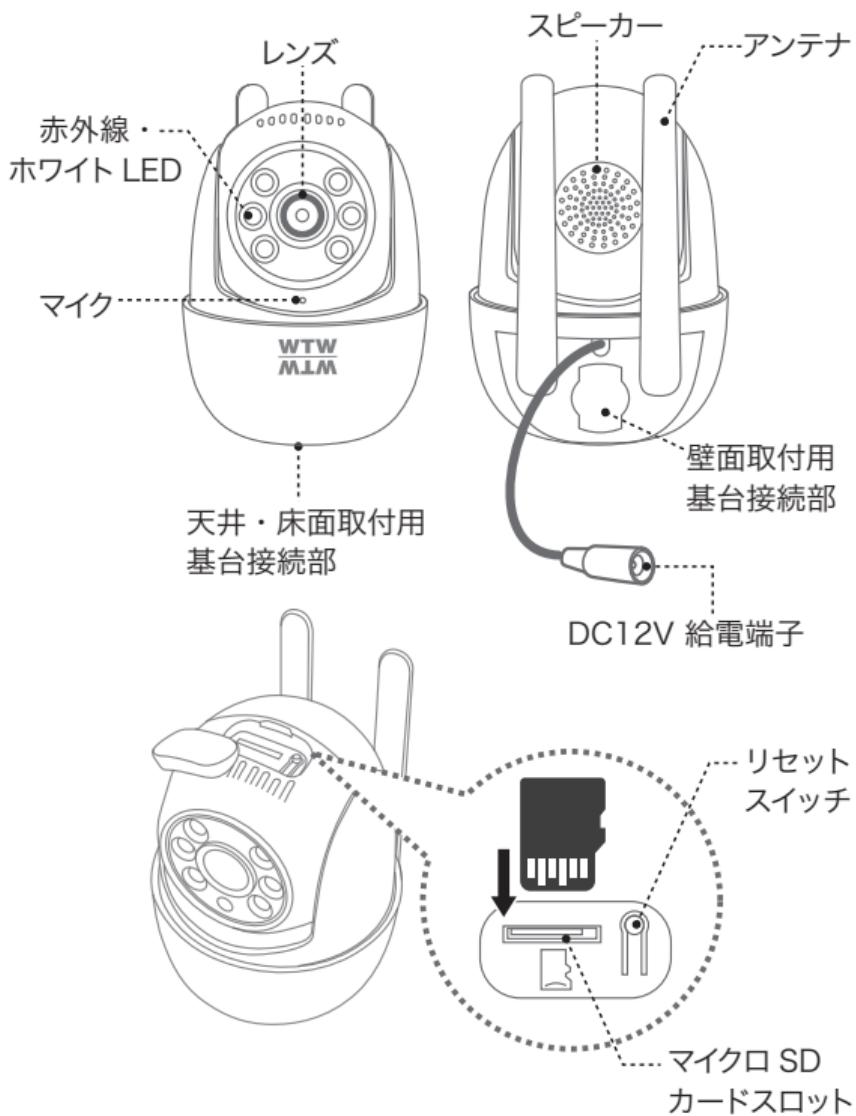
本体が基台に
固定されました



壁面に設置するときは
本体背面の取付部に基台
を取り付けてください

取り付け方を確認したら、いったん基台を取り外し、基台を取付
面に固定してから、カメラを基台に取り付けてください。

2 商品紹介

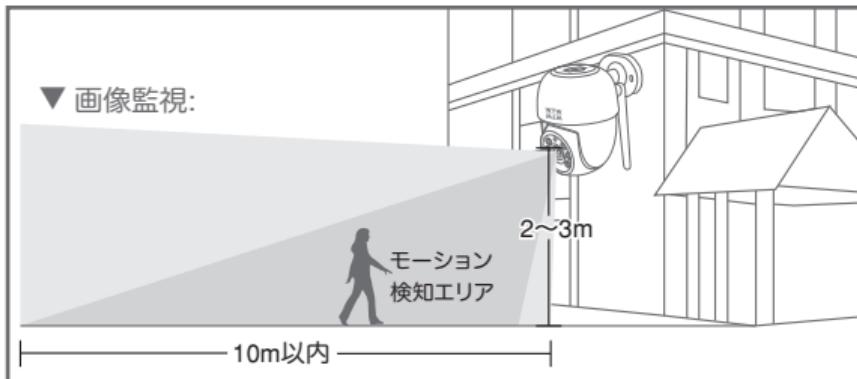


3 カメラ設置

3-1. カメラ設置

高さと場所を選択してください

通常カメラを設置する場合は、地上から 2 から 3m の場所にカメラを設置してください。



設置

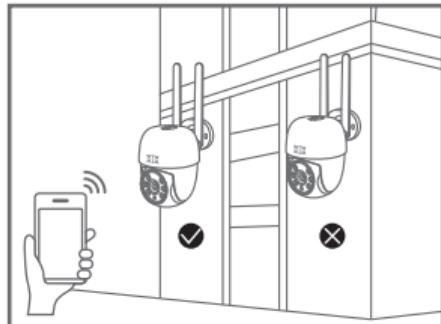
- ① 6 ミリほどの穴をドリルで開けてください
- ② アンカーを挿入します
- ③ カメラ基台をネジで固定します(向きに注意)
- ④ カメラを基台にとりつけ、外部電源に
アダプターを繋ぎ、電源供給してください



※注意※ 屋外に設置する場合は、必ず接続部・アダプターを防水対策してください。防水 BOX 内に電源アダプターを収納する場合は、分な大きさの BOX を用意ください。

3-2. 設置場所のWi-Fi感度の確認

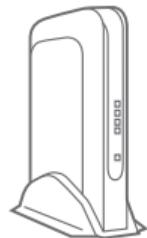
カメラを設置する前にスマート
フォン等で Wi-Fi の感度
をテストしてください。



4 準備

4-1. 準備

カメラの動作には必ず Wi-Fi が必要です



電源アダプター 電源差込口

WiFi ルーター

- ※ 本製品は インターネット接続されたWi-Fi接続可能なルーターとそのルーターにWi-Fi接続されたスマートフォンが必要です
- ※ カメラを設定する時には WiFiルーターのSSIDとパスワード(暗号化キー)が必要になりますので確認してください
- ※ スマートフォンの位置情報がONになっているか確認してください
- ※ カメラを設置する前にWiFiルーターの近くで設定を完了してください
- ※ 本製品は2.4GHz帯と5GHz帯のWi-Fiに対応しています
5GHz帯での通信が安定しない場合は2.4GHz帯をご利用ください。

⚠ 注意

屋外で5GHz帯のWi-Fi通信は法令で禁じられています。
本機を屋外に設置する場合は、5.2/5.3GHz帯を使用しないでください。

- ※ カメラの登録設定をする時 スマートフォンによってWi-Fi環境が不安定もしくはインターネットに接続されていない場合は 接続を維持しない場合があります
- ※ モーション通知について
スマートフォンで映像を見ている時は モーション通知は行われません
またWi-Fiが不安定になっている場合も モーション通知は行われません

4-2. アプリのインストール

アプリ名【 Smart Life 】

iPhoneの場合は APP Store

androidの場合は Play Store

上記のStoreよりアプリをインストールして下さい

インストールが完了したら【Smart Life】アイコンをタップしアプリを起動してください

ユーザー登録 (例 iPhone)

アプリを起動した後に表示される
ユーザー契約とプライバシーポリシーを
タップし同意してください

①【アカウント登録】をタップしてください

②メールアドレスを入力してください

③同意しますにチェックを入れてください

④【照合コードの取得】をタップしてください

 入力したメールアドレスに

system.az@notice.2.ismartlife.meから

認証コード(6 衍の数字)が送られますので
確認してください

⑤送られてきたコードを入力してください



Smart Life

既存のアカウントでログイン

アカウント登録 ①

やってみよう

く

登録

日本

メールアドレス ②

③ 同意しますプライバシーポリシー

ユーザー規約及び未成年者のプライバシーポリシー

照合コードの取得 ④

メールをバインドするための検証コード

747691

メールの検証用:

認証コードを入力

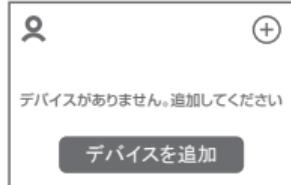
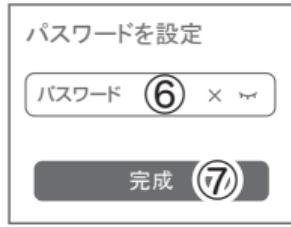
Eメールに確認コードが送信されました:
wtw@wtw.jp 再送信(5s)

認証コードを届いてませんか?

⑥ パスワードを任意で入力してください
パスワードは英字と数字を含む
6文字～20 文字以内で入力してください

⑦ 【完成】をタップしてください

登録が完了したら右図が表示されます



4-3. カメラの登録

カメラ側の操作

カメラの電源を入れて初期動作が終わったら、
カメラのリセットボタンをカメラからビープ音
が流れるまで長押ししてください。
ボタンから手を離してしばらく待つと、
チャイム音が鳴ってカメラが回転します。



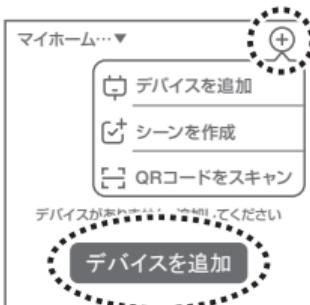
方法1 Bluetoothで接続設定

あらかじめ、スマートフォンのBluetooth機能を有効にしてください。

01 【Smart Life】アプリを起動し
【+】をタップし、
【デバイス追加】をタップします。

⚠ 注意

2台目以降の登録は右上の【+】をタップしてください
※【位置情報の権限を有効にする】と表示された場合、
使用中のみ許可に設定してください
※ カメラへのアクセスが求められた場合、許可してください



02

しばらく待つと、画面上部にカメラのアイコンが表示されますので、これをタップして下さい。



03

ルーターを選択し、ルーターのパスワードを打ち込みます。
(WiFi名は、スマートフォンに接続されているWiFi名が自動で表示されます)

【次へ】をタップすると、カメラの接続画面が表示されます。
カメラへの接続に成功すると、ビープ音が3回鳴ります。



Wi-Fi 環境が無い環境では動作しません。



04 【完了】をタップしてください。映像が出ましたら完了です。

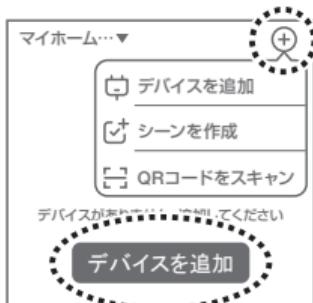
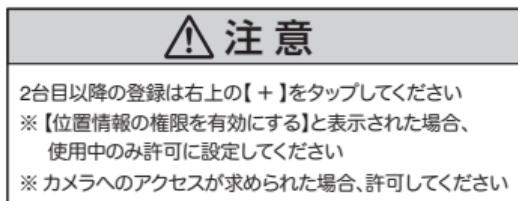


次の【方法2】でも接続設定することができます。

方法2 QRコードで接続設定

あらかじめ、スマートフォンのBluetooth機能を有効にしてください。

- 【Smart Life】アプリを起動し
【+】をタップし、
【デバイス追加】をタップします。



02 【カメラ&ロック】をタップし、 【防犯カメラ(2.4GHz&5GHz)】 をタップします



03 【次へ】→【次へ】とタップして 進み、「LEDがすばやく点滅して いるか、ピッと音が鳴ったことを 確認しました」をチェックして 【次へ】をタップしてください



04

ルーターを選択し、ルーターのパスワードを打ち込みます。
(WiFi名は、スマートフォンに接続されているWiFi名が自動で表示されます)

【次へ】をタップすると、QRコードが作成されます。



Wi-Fi 環境が無い環境では動作しません。



05

スマートフォンの画面をカメラのレンズに向けて、
QRコードを読み込ませてください。
読み込みが成功すると、ビープ音が3回鳴りますので、
アプリ画面下部の【ビープ音が聞こえました】をタップ
し、接続が完了されるまでお待ちください。



サーバーとアクセスする為、1分程度かかります。



QRコードをカメラに向け、15~20cmの距離を保つ



ビープ音が聞こえました

何も聞こえませんでした



デバイスの接続

デバイスの電源を入れてください。



01 : 58

デバイスを探します

クラウドに登録します

デバイスを初期化します

06 【完了】をタップしてください。映像が出ましたら完了です。

デバイスを追加

1台のデバイスが正常に追加されました



みてるちゃん123
追加完了



完了

5 マイクロSDカード挿入+フォーマット方法

① SDカードを本体へ挿入して下さい

※必ずカメラの電源がOFFの状態でSDカードを挿入してください

△ 注意

- ・マイクロSDカードを正しい方向に挿入してください。
- ・必ず正規のマイクロSDを挿入してください。
- ・正規品でないマイクロSDカードを挿入すると故障の原因となります。

SDカードポート : マイクロSDカードは最大
128GBに対応しています

マイクロSDカード容量 : 8から128 GBに対応

対応するマイクロSDカード : class 10以上

ファイル形式 : FAT32



② ライブ映像右上の【…】(設定)より【SDカードの設定】 を選択、【SDカードのフォーマット】をタップし、フォーマット を完了して下さい。



総容量 : マイクロSDの総容量
を表示します。

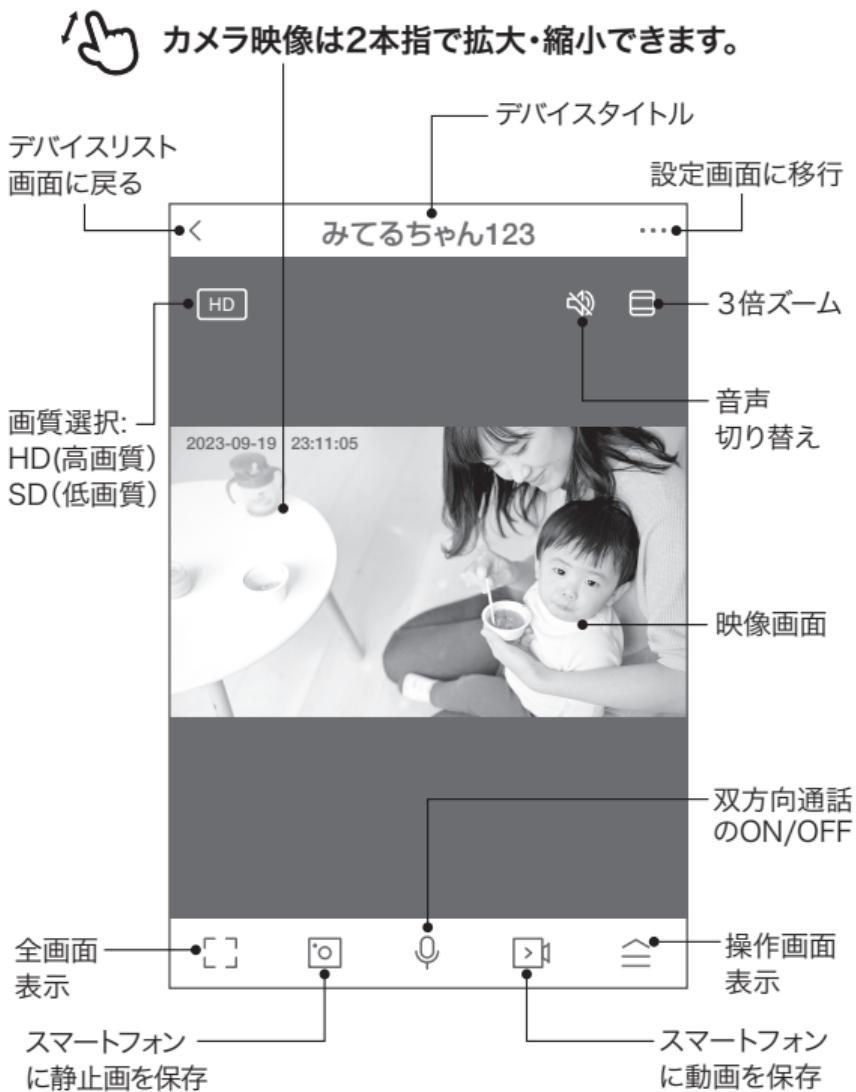
使用中 : 使用容量

残りの容量 : 空き容量

SDカードフォーマット : フォーマットをします

SDカードの設定	
SDカードの容量	
総容量	29.47G
使用中	28.45G
残りの容量	1.02G
SDカードのフォーマット	

6 ライブ画面



【△】をタップすると操作画面が表示します

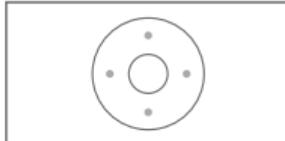
【F】操作画面表示

- ①リプレイ：再生画面に移行します。
- ②アルバム：保存した静止画リストが表示します。
- ③テーマカラー：背景色を変更できます。
(LIGHT/DARK)
- ④プライバシーモード：本機非対応
- ⑤ナイトモード
スマートモード：人感センサー作動時、
ライトが点灯します。
- 赤外線モード：夜になると赤外線が働き、
白黒撮影します。
- 多色モード(フルカラーモード)：夜になんでもライトは点灯せず、わずかな光でカラー撮影します。
夜間に白色LEDを点灯させたい場合は、
③【灯】のスケジュール点灯機能を使用します。
- ⑥フリッカーフリー：照明のちらつきを抑えます。
- ⑦デバイス音量：カメラのスピーカー音量調整
- ⑧移動追跡：本機非対応
- ⑨移動検出：イベント検知のON/OFF
- ⑩音検出：本機非対応
- ⑪巡航：左右90度ごと・または収集点を定期巡回します。
- ⑫サイレン：カメラ側のサイレン鳴らします。
- ⑬灯：防犯灯(白色LED)のON/OFF。手動または開始・終了時刻指定でスケジュール点灯。
- ⑭編集：操作画面の確認ができます。



※【E】本機非対応

最新	全般
① Human body detected WTW-IPC Camera has detected Human body 2023-09-19 17:01:26	
① Human body detected WTW-IPC Camera has detected Human body 2023-09-19 17:01:50	



収集点	1	2	3
	1	2	3
4	5	6	

【A】メッセージ

各アラームからのメッセージが確認できます。

【B】方向

カメラの方向及びズーム操作できます。

【C】収集点（本機非対応）

よく見る場所が登録できます。

1. 位置を決めます。
2. 【収集点に追加する】をタップし、名前を付けてください。最大6か所に対応です。
3. 写真をタップすることで、移動します。

※注意※ 誤動作が多いため本機非対応になっていますが、お客様の責任下で使用ください。

【D】クラウドストレージ 有料でクラウドが利用できます。

7 各種設定

ライブ画面の【…】(設定画面)をタップします。

設定画面

- ①タイトル変更が可能です。デバイス名をタップして、タイトル変更してください。
- ②サポートされた第三者制御:本機非対応。
- ③デバイス情報 :現在のデバイス情報が確認できます。
- ④即時実行と自動化 :本機非対応。
- ⑤ネットワークを確認:ネットワーク接続情報を表示
- ⑥共有デバイス :カメラの共有設定(→P21)。
- ⑦スタンダバイ :デバイスを停止します。
- ⑧基本機能の設定
- | | |
|-----------|---------------|
| A. 画面フリップ | : 画像の反転ができます |
| B. 時間の透かし | : 画面の時間表示の有無 |
| C. 対話方法 | : 同時通話の有無 |
| D. ちらつき防止 | : 照明のちらつきを軽減 |
| E. カメラの較正 | : カメラ回転位置の初期化 |

基本機能の設定	
画面フリップ A	<input checked="" type="checkbox"/>
時間の透かし B	<input checked="" type="checkbox"/>
対話方式 C	双方向の通話 >
ちらつき防止 D	50Hz >
カメラの較正 E	>

ナイトビジョンモード	
スマートモード F	<input checked="" type="checkbox"/>
赤外線モード G	
フルカラー モード H	

- ⑨ナイトビジョンモード
- F. スマートモード :夜になると赤外線が働き白黒撮影、動きを検知するとホワイトLEDが点灯しカラー撮影します。
- G. 赤外線モード :夜になると赤外線が働き、白黒撮影します。
- H. フルカラーモード :夜になんでもライトは点灯せず、わずかな光でカラー撮影します。
(完全な暗闇では撮影できません)
- 夜間にホワイトLEDを点灯したい場合は、スケジュール点灯機能をご利用ください(→P.16⑬)

The screenshot shows the device settings menu with the following items and their status:

- ① みてるちゃん123 (Device Name): Status ①
- ② サポートされているサーバーパーティ製の… (Supported by third-party server partners): Status ②
- ③ デバイス情報 (Device Information): Status ③
- ④ 即時実行と自動化 (Instant execution and automation): Status ④
- ⑤ ネットワークを確認 (Check network): Status ⑤
- ⑥ 共有デバイス (Share device): Status ⑥
- 基本設定 (Basic Settings)**
 - スタンダバイ (Standby): Status ⑦ (disabled)
 - 基本機能の設定 (Basic function settings): Status ⑧ > (Details: ステータインジケーター、フリップスクリーン、タイムウォーマーマーク, ...)
 - ナイトビジョンモード (Night Vision Mode): Status ⑨ (Smart mode selected)
 - デバイスサウンド調整 (Device sound adjustment): Status ⑩ >
- 詳細設定 (Detailed settings)**
 - 検出警告設定 (Detection warning settings): Status ⑪ > (Details: 動体検知アラーム、感度レベル、人体フィルタリング、音...)
 - Onvif (Onvif): Status ⑫ >
- ストレージ (Storage)**
 - SDカードの設定 (SD card settings): Status ⑬ >
 - 録画 (Recording): Status ⑭ >
 - 録画設定 (Recording settings): Status ⑮ >
- デバイスの設定 (Device settings)**
 - デバイスのレビュー (Device review): Status ⑯ >
 - デバイスのオフライン通知 (Offline notification): Status ⑰ (disabled)
- 一般設定 (General settings)**
 - ヘルプセンター (Help center): Status ⑱ >
 - ホーム画面に追加 (Add to home screen): Status ⑲ >
 - 機器のアップグレード (Upgrade device): Status ⑳ (New version available) > (Details: IPCコンピュータクライアント)
 - セキュリティ設定 (Security settings): Status ㉑ >
 - デバイスの再起動 (Restart device): Status ㉒ >
 - デバイスを削除 (Delete device): Status ㉓ >

⑩デバイスサウンド調整: 音量調整ができます

⑪検出警告設定

I. モーション検知アラームスイッチ

: モーション検知をONにします。

J. 感度

: モーション検知感度を変更し

ます。

K. 活動地域

: 監視エリアの設定をONにします。

L. 人体の検知

: 人体の形の検知をONにこします。

M. 追跡の設定

: 検知対象の追跡をONにします。

N. スマート追跡

: 検知した対称の枠を表示します。

O. 音声検出

: 音声の検知をONにします。

P. タイマー設定

: 検出を有効にするスケジュールを登録。

⑫OnVif: 本機非対応

⑬SDカードの設定: SDカードの情報表示・

SDカードのフォーマット

(→P14)

⑭録画設定: 録画設定をおこないます。(→P19)

⑮デバイスのレビュー: 本機非対応

⑯デバイスのオフライン通知: 本機非対応

⑰よくある質問を見ることができます。

⑱ホーム画面に追加: カメラのショートカットアイコンを画面に追加できます。画面の示に従って操作して下さい。

⑲機器のアップグレード: 通知が表示されたら実行してください

⑳IPCコンピュータクライアント: 本機非対応。

㉑デバイスを再起動する: カメラを再起動します。

㉒デバイスを削除: アプリからカメラを削除します。

検出警告設定	
モーション	
モーション検知アラームスイッチ	I <input checked="" type="checkbox"/>
感度	J 中 >
活動地域	K <input type="checkbox"/>
人体の検知	L <input type="checkbox"/>
追跡の設定	M <input type="checkbox"/>
スマート追跡	N >
音声検出	
音声検出	O <input type="checkbox"/>
警告設定	
タイマー設定	P >

録画設定	
SDカード録画スイッチ	<input checked="" type="checkbox"/>
録画モード	継続録画 >
タイマー設定	>



8 録画設定

①SDカードを差し込み認識しているか設定画面の⑬【SDカードの設定】でSDカードが認識しているか確認してください。

②設定画面⑭録画設定をタップします。

③SDカード録画を有効にします。

④継続録画もしくはイベント録画を選択します。

継続録画 : 常に録画し続けます。

SDがいっぱいになると上書きが始まります。

イベント録画 : イベント検知時に録画します。

⑤必要に応じて、タイマー設定で

録画スケジュールを登録できます。

録画設定	
SDカード録画スイッチ	<input checked="" type="checkbox"/>
録画モード	継続録画 >
タイマー設定	>

⚠ 注意

イベント録画は、反応しない時もあるため、常時録画をお勧めします。

9 再生方法

ライブ画面の【リプレイ】をタップします。

①音声のON/OFF ができます。

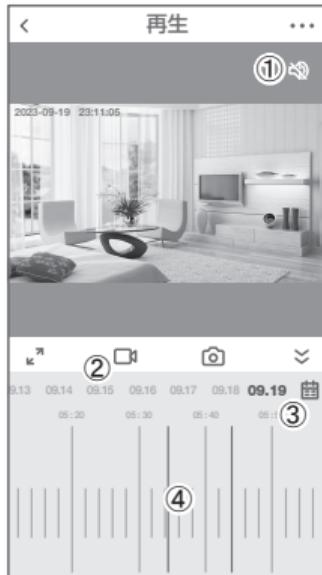
②日付が表示されます。タップすると日付
が変わります。

③カレンダーが表示されます。

数字が濃い日にちにデーターがあります。

日にちをタップすることで移動します。

④時間バーに色がついている所をタップ
すると再生が開始します。



ピンチアウト

ワンポイントアドバイス

画面ピンチイン / アウトすることで、画像を大きく・小さくできます。

時間バーをピンチイン / ピンチアウトすることで、時間帯を変更できます。

10 カメラの共有(シェア)

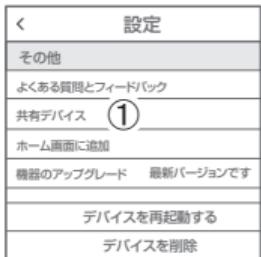
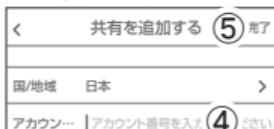
方法【1】 ① 1台目のスマートフォンでアプリにログインし、カメラを追加します。
② 2台目のスマートフォンで、1台目でログインした、メールアドレスと
パスワードでログインすると、カメラの映像が見れます。
(同時に見ることもできます。)

方法【2】 ① 1台目(管理者)がカメラを登録します。
② 他のスマートフォンで、別のアカウントを作成し、ログインします。
③ 1台目(管理者)が、共有作業を行います。

操作

【管理者側】

- ①メニューから【共有デバイス】をタップします。
- ②【共有を追加する】をタップする。
- ③【Smart Life アカウントを共有】をタップします。
- ④共有先のメールアドレスを打ち込みます。
- ⑤【完了】をタップします。
- ⑥【共有が成功】が表示されたら終了です。



【他のスマートフォン】

共有デバイスが追加されますのでタップすれば
映像がみれます。



保証書

本書は本書記載内容により、無料修理を行うことをお約束するものです。

機種名 WTW-W2858Y		製造№.	
お 客 様	ご 住 所	TEL	住所
お 名 前	お 名 前		〒
保 証 期 間	ケ 月	お 買 い 上 げ 日	日 から 日 まで
		年 年	月 月
		店名	TEL

販売店へのお願い：本保証書に販店の記入認印、及びお買い上げ日の記入のないものは無効ですので、必ずご記入ください。

株式会社 塙本無線

〒510-0303 三重県津市河芸町東千里1060
TEL 050-1752-8000 FAX 059-245-6999

保証規定

この保証書は、本書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合をお買い上げ販売店または弊社にお問い合わせ下さい。

1. 取扱説明書等の注意に従った正常な使用状態で万一故障した場合には、保証期限内無償修理をさせて頂きます。
 2. 保証期間内においても、次のような場合には有償修理となります。
 - (イ) 本保証書のご提示がない場合。
 - (ロ) 本保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの、及び販売店名の表示のないもの。
 - (ハ) お買い上げ後の取扱場所の移動・輸送・事故・落下等による故障または損傷。
 - (二) 火災・地震・落雷・水害・塙害・公害その他の天災地変及び異常電圧・指定外の使用電源などによる故障または損傷
 - (ホ) ご使用上の誤り、不当な修理・調整・改造による故障及びそれらが原因により生じた故障、または故障の原因が本製品以外の機器等にある場合。
 - (ヘ) 本来の目的以外にご使用された場合の故障及び損傷。
 - (ト) 製品番号の改変及び取り外した製品。
 - (チ) ランジスター・ケーブル等消耗品に類するもの。
 - (リ) 他の要因・取扱不備・電波障害・設備場所などにより正常に動作しない場合。
3. 修理を依頼される場合には、お買い上げの販売店または弊社サービス係へ保証書を添えてご持参下さい。やむを得ず郵送される場合は、送料をご負担下さい。
 4. 本保証書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管して下さい。
 5. この保証書は日本国内のみについて有効です。
 6. 予告なしに当機種のモデルチェンジ、改良などを行うことがあります、お買い上げの製品に関しましては改良などの申し受けを致しません。
- This warranty is valid only in Japan.*

修理実施年月日	故障状況	修理内容	担当者